

口之津中

口之津中学校 3 年生が 南島原市議会を傍聴しました

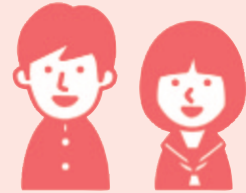
令和4年12月7日(水)、口之津中学校3年生29名が、市議会一般質問を傍聴しました。これは市内中学校を対象に、社会科学習の一環として、市政への関心を高め、政治やまちづくりに主体的に参画しようとする市民としての資質能力を高めることを目的に実施したものです。

生徒たちは少し緊張した面持ちで、議場での発言者の声に耳を傾け、真剣にメモを取っていました。

自分たちの身近な問題が、南島原市議会でどのようにして議論されているのかを見て、知ることができたのではないのでしょうか。今回の傍聴をきっかけに市政に興味をもっていたいただければと思います。

傍聴した
中学生の感想を
一部ご紹介
します。

私たちが南島原市で行える仕事を知って
いたり、議員さんのように考えていこうと
思った。これからの南島原のために頑張っ
てください。



議会の様子や仕組みも
詳しくわかり、選挙では
しっかり投票しよう
と思った。

少し緊張したけど、
これからの時代を担っ
ていく者として傍聴し、
学ぶことができ、
いい体験になった。



市議会で話している内容は、
自分に関係あるものもあると
気づき、興味が湧いた。

初めて市議会を傍聴して、とても
おもしろくて、また行きたい、
聞きたいと思った。特に人口減少
対策の話はとても興味深かった。

私たちに関わる部活動や、環境のことが
でてきて、自分たちも改善すべきところ
があると思った。これからの南島原市のために、
自分にできることはしていこうと思う。